

現在募集中の地方自治体・財団の奨学金

※大学経由で応募するものは、所属校舎の教育支援課・学生課窓口までお早めにお申し出ください。

これ以外にも独自の奨学制度を設けている団体はありますので、必要に応じて調べてください。

※本ページには、大学宛に周知依頼があった自治体・財団の奨学金を掲載しています。

※大学申請締切欄は、大学経由で応募する場合の書類提出締切です。学生本人による直接応募の場合の先方団体締切は、団体HPや募集要項等でご確認ください。

奨学金名称	給付・貸与金額		給付/貸与	申請方法	大学 申請締切	備考
	大学	大学院				
足立区育英資金奨学生	月額45,000円		貸与	学生本人による直接応募	2021/12/01	・成績要件を満たし、経済的理由で学資金の支払いが困難 ・令和4年4月1日時点で足立区に引き続き6ヶ月以上居住している ・貸付の際に連帯保証人2名を立てられる（応募資格の詳細は足立区HP「育英資金」で検索）
創立95周年記念 地域応援サポート奨学金（足立成和信用金庫）	月額30,000円（一括給付の場合：360,000円）		給付	大学経由で応募	2022/03/01	・随時申込可（ただし、予算内において先着順） ・東京あだち校舎学生のみ ・家計急変事項いづれかに該当する者（家計支持者の死亡・退職・休職・離婚・破産・経営法人の経営不振・病気・事故等による収入減/自ら生活費を負担している者かつアルバイト等の解雇または病気・事故等による収入減/罹災により家計支持者の住宅が全半壊した者） ・当庫指定の地域応援イベントに原則1回以上参加すること ・当庫指定の「意見交換会」に1回参加すること ・4年間で卒業できる見込みの者
似鳥国際奨学財団	月額5万円（選考結果に応じて月額最大3万円の学習奨励	月額5万円（選考結果に応じて月額最大3万円の学習奨励金を追加支給）	給付	学生本人による直接応募	2021/10/19	・日本以外の国籍を有する・在留資格が「留学」であり、留学方法が「私費留学」である。・学部生：24歳以下で、学部課程の1～4年に正規生として在学予定。大学院生：26歳以下で、修士課程の1～2年に正規生として在学予定。・学業、人物が優秀で日本語による意思伝達が十分可能かつ国際理解と国際間友好親善に寄与できるもの。（目安：日本語能力検定N3以上）【奨学生の義務】・日本に居住。・毎月期限内にレポート提出（A4で1～2ページ）。・交流会の参加。・アルバイトに従事。
一般財団法人篠原欣子記念財団	月額1万5千円		給付	学生本人による直接応募（留学生は大学経由）	2021/10/08	・留年をしていない者。・応募時点で社会福祉系国家資格または幼稚園教諭免許を活かして、将来、社会福祉施設又は幼児教育施設等での就業を希望している者。品行方正で社会的良識のある者。心身ともに健康であると認められる者。レポートの提出ができる者。外国籍の場合、永住者、特別永住者、日本人の配偶者等、永住者配偶者等、定住者のいづれかの在留資格を有する者。※留学の在留資格で大学学長、指導教授の書面による推薦を受けた場合は応募を可能とする。

詳細は、各地方自治体・財団HPにてご確認ください。

現在募集中の地方自治体・財団の奨学金

※大学経由で応募するものは、所属校舎の教育支援課・学生課窓口までお早めにお申し出ください。

これ以外にも独自の奨学制度を設けている団体はありますので、必要に応じて調べてください。

※本ページには、大学宛に周知依頼があった自治体・財団の奨学金を掲載しています。

※大学申請締切欄は、大学経由で応募する場合の書類提出締切です。学生本人による直接応募の場合の先方団体締切は、団体HPや募集要項等でご確認ください。

奨学金名称	給付・貸与金額		給付/貸与	申請方法	大学 申請締切	備考
	大学	大学院				
公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団	月額55,000円	修士課程：月額70,000円、博士後期課程：月額80,000円	貸与	学生本人による直接応募	2021/10/01	・沖縄県内に住所を有する者の子弟であること。・休学中、留年中、正当な理由なく標準修学年限を超過している者は対象外。・学業・人物共に優秀で、経済的理由により学資の支弁が困難と認められるもの。
ギオン芸術スポーツ振興奨学金	10万円（一括支給）	10万円（一括支給）	給付	学生が直接郵送	2021/12/10	・東京都、神奈川県に所在する大学の学生で、大学公認の運動部に在籍していること。大学の正規課程において、芸術分野における作品の創作活動を行っていること。所属大学から推薦を受けることができること。推薦書類については大学に申し出ること。
本多静六博士奨学金	入学一時金30万円以内	入学一時金30万円以内・月額3万円以内	貸与	学生本人による直接応募	2021/12/03	・態度、行動が学生としてふさわしい者。・修学に十分耐え得ると認められる者。・将来良識のある社会人として活動できる見込みのある者。・高校の最終年次に埼玉県内に住民登録されていること。・GPAが2.5以上（学部1年生は高校時における全教科の成績の平均が3.3以上）であること。・学長から推薦を受けていること。世帯の1年間の「認定総所得額」が基準額以下であること。・40歳未満であること。・過去に本多静六博士奨学金の貸与を受けていない者。
	月額3万円以内					
交通遺児育英会奨学金	月額：40,000円～60,000円	月額：50,000円～100,000円	両方	学生本人による直接応募	2022/01/17	・保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生。

詳細は、各地方自治体・財団HPにてご確認ください。

現在募集中の地方自治体・財団の奨学金

※大学経由で応募するものは、所属校舎の教育支援課・学生課窓口までお早めにお申し出ください。

これ以外にも独自の奨学制度を設けている団体はありますので、必要に応じて調べてください。

※本ページには、大学宛に周知依頼があった自治体・財団の奨学金を掲載しています。

※大学申請締切欄は、大学経由で応募する場合の書類提出締切です。学生本人による直接応募の場合の先方団体締切は、団体HPや募集要項等でご確認ください。

奨学金名称	給付・貸与金額		給付/貸与	申請方法	大学 申請締切	備考
	大学	大学院				
足立区育英資金 特別貸付・免除条件付緊急貸付（新型コロナウイルス対策）	月額：45,000円 （令和4年3月までの 12ヶ月間のみ）		貸与	学生本人による直接応募	2021/12/01	・募集人員50名（先着） ・令和3年4月1日時点で足立区に引き続き6か月以上居住していること。 ・新型コロナウイルスの影響で経済的に学資金の支払いが困難であること。 ・貸付の際に条件を満たす連帯保証人を2名立てられること。

詳細は、各地方自治体・財団HPにてご確認ください。